

卒業研究は、これまでの学習成果について時間をかけてまとめ上げていくものです。指導教員のアドバイスを受けながら、研究テーマを十分に掘り下げることが大切です。通信教育部では所定の単位を修得した卒業年次生の希望者を対象に、卒業研究の指導を行っています。詳しくは、履修する年度の**スタディガイド**(WBTの「シラバス」内に掲載)をご確認ください。

卒業研究は選択科目ですので、卒業のために履修する必要はありません。
また、履修には審査があるため、希望者全員が必ず履修できるわけではありません。

卒業研究対象者の条件

詳しくは、履修する年度の**スタディガイド**(WBTの「シラバス」内に掲載)をご確認ください。内容は更新する場合がありますので、必ず**最新更新版**を確認するようご注意ください。

履修審査(「卒業研究計画書」の提出)について

卒業研究を履修するためには、定められた期間に「**卒業研究計画書**」を提出し、**審査に通過**しなければなりません。「卒業研究計画書」は、指導教員を決定するための重要な資料です。また、4月からの指導も基本的に「卒業研究計画書」に基づいて行われます。

卒業研究指導料

卒業研究指導料：25,000円
指導料は、履修年度の学費とともに学費振替口座から振替(引き落とし)にて納入します。